### 協定留学 月齡報告書 10 月

留学先:ブルゴーニュ大学 髙橋凜

フランスについてから、あっという間に1週間が過ぎました。今は、日常生活や学校の授業に慣れてきて、楽しく生活しています。私は今まで留学経験がなく、海外も行ったことがなかったので、今回初めてのことばかりでした。そして案の定フランスに着くまでにいろんなアクシデントがあり、簡単には行かないことばかりだなと痛感させられました。しかし、それも含めていい経験になったなと今では思っています。

### 【到着まで】

私は秋学期から参加するため、9月の終わりにフランスにつけるよう航空券などの手配をしていました。しかし、学生ビザ取得のためにフランス大使館へ行かなければならないのですが、夏の繁栄期なこともあって大使館の予約がなかなか取れなかったのです。ビザの発給がその日に間に合わず、1週間遅れての参加になりました。幸い、初めの授業には間に合ったのですが、初めの1週間には遠足みたいなものもあったそうで、それに行けなかったのが少し悔しいです。ビザ申請まで思うように行かなかった時は、もうフランスに行けないのではないかととても心配していたのですが、無事に着くことが出来て良かったです。

## 【フランスでの暮らし】

まず、私たちが住んでいる寮についてお話したいと思います。ここは、1人1部屋でキッチンが共用になっています。夜ご飯を作りにキッチンに行くと、色んな人と話すことが出来て楽しいです。でも問題なのは、キッチンがとても汚いことです。みんなゴミを自分で処理したり、綺麗に使おうとしたりしていません!一応掃除をしてくれる人がいるみたいなのでまだ散らかっていない時間に料理をするようにしています。

そして、フランスでは物価が高いです。飛行機の日にちが直前に決まり、急いで準備をしたため、あれ持ってくれば良かったなというものがたくさんで、こっちで買い揃えたのですが、結構お金がかかりました。そのためなるべく自炊するように頑張っています。パンを買ったり貰ったりすることも多いのですが、さすがフランスです。どれもとっても美味しいです。フランスに来て食習慣も変わるから、3kg は太るよ、と先生に言われました。頑張って運動もしようと思います。

#### 【10月の出来事】

・留学生の歓迎パーティー

10月の初め頃に、ブルゴーニュ大公宮殿で行われたパーティーに行きました。宮殿の中は

絵画や彫刻、シャンデリアなどが輝いていて、フランスに 来たんだなと実感しました。そんな綺麗な空間でワインを 飲んで、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

## ・フランス人との交流

フランス人に日本語を教えている方に誘ってもらい、カフェでお話をする機会がありました。年齢や日本語を勉強している理由など様々でしたが、日本が好きという気持ちが伝わり嬉しくなりました。まだ拙いフランス語しか話せないので、私も彼らに負けないように頑張って勉強しようと思います。



#### · foire de Dijon

色んな国の食べ物や雑貨などのお店が集まったイベントが開催されていて、学校帰りに遊びに行って来ました。フランス料理はもちろん、お菓子やスパイス、調理器具などのお店があってお祭りのようでした。私たちはガレット、クレープ、シードルのコースを頼みました。どれもとても美味しかったです。また、店員さんもみんな親切です。商品を見ていると、味見させて貰える所が多く色んなものを試してみました。キャラメル味のメープルシロップが美味しかったです。







# 【おわりに】

今回パソコンの wifi が繋がらなくなってしまったので、来月までに直して授業のことや留学の目的などなどについてもっと詳しく書こうと思います。